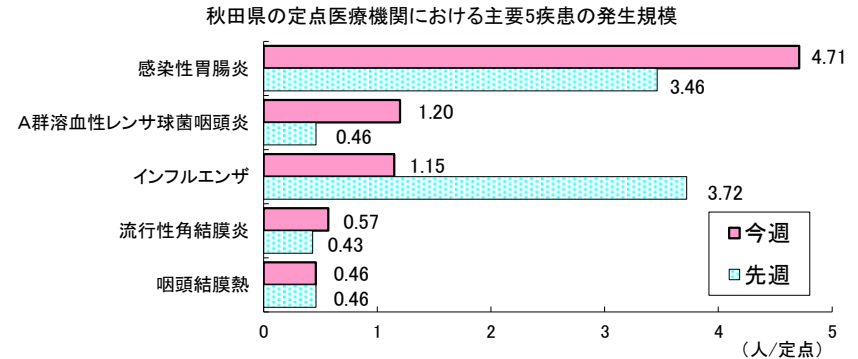




【第19週の発生動向】

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

1. 感染性胃腸炎は、県全体で36%増加しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、大仙、横手、湯沢で増加、大館、北秋田、由利本荘で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で2.6倍に増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、大館で減少しています。
3. インフルエンザは、県全体で69%減少しています。保健所別では、能代、由利本荘で同規模、秋田市、大館、北秋田、秋田中央、大仙、横手、湯沢で減少しています。



発生報告

＜五類定点対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減				
RSウイルス感染症	0.03	0.17	↗	0.14		↘		1.25	↗						0.25	↗															
インフルエンザ	3.72	1.15	↘	3.73	0.91	↘	4.14	3.29	↘	1.00		↘	0.75	0.75		1.17	0.33	↘	0.17	0.17		4.29	1.00	↘	6.80	1.20	↘	10.60	2.00	↘	
咽頭結膜熱	0.46	0.46		0.57	0.14	↘	0.50	0.50			0.50	↗	0.33		↘				1.50	2.50	↗		0.50	↗					0.75		↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.46	1.20	↗	0.57	1.71	↗	0.25		↘		1.50	↗				1.75	4.00	↗		0.25	↗	0.25	1.00	↗		0.33	↗	0.75	1.25	↗	
感染性胃腸炎	3.46	4.71	↗	3.14	6.14	↗	11.75	9.25	↘	5.50	1.50	↘	3.33	5.00	↗	3.50	5.00	↗	0.50		↘	0.50	3.25	↗	3.00	3.67	↗	1.00	5.75	↗	
水痘	0.09	0.20	↗		0.57	↗										0.50	0.25	↘		0.50	↗				0.33		↘				
手足口病																															
伝染性紅斑																															
突発性発しん	0.34	0.23	↘	0.29	0.29		0.50	0.50		0.50		↘	0.33		↘	0.25	0.50	↗				1.25	0.25	↘					0.25	↗	
ヘルパンギーナ	0.03		↘	0.14		↘																									
流行性耳下腺炎	0.09	0.11	↗		0.14	↗	0.50		↘													0.25	0.50	↗		0.33	↗				
川崎病		0.06	↗																							0.33	↗				
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*		
流行性角結膜炎	0.43	0.57	↗	0.67	1.00	↗				*	*		*	*		*	*					1.00		↘		1.00	↗	*	*		
細菌性髄膜炎																*	*														
無菌性髄膜炎																*	*														
マイコプラズマ肺炎	0.25	1.13	↗								5.00	↗				*	*		2.00	1.00	↘		2.00	↗					1.00	↗	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.50	0.25	↘		1.00	↗	4.00		↘							*	*									1.00	↗				

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

・五類感染症の水痘(入院例に限る。)が能代保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	1週-18週		19週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	6863	41	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
三類	コレラ		2	
	細菌性赤痢		59	
	腸管出血性大腸菌感染症		272	
	腸チフス		15	
	バラチフス		8	
四類	E型肝炎	130		
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	235		
	エキノкокクス症	3		
	黄熱			
	オウム病	3		
	オムスク出血熱			
	回帰熱			
	キャサナル森林病			
	Q熱	1		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	10		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
ダニ媒介脳炎				
炭疽				

類型	疾患名	1週-18週		19週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱	1		
	つつが虫病	50		
	デング熱	34		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	19		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	フルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症	2		
	マラリア	13		
五類	野兔病			
	ライム病			
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	330	1	
	レプトスピラ症			
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	264		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	55	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	530	3	
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	3			
急性脳炎	291	3		
クリプトスポリジウム症	6			
クロイツフェルト・ヤコブ病	65			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	285	4		
後天性免疫不全症候群	393			
ジアルジア症	28			
侵襲性インフルエンザ菌感染症	161	1		
侵襲性髄膜炎菌感染症	15			
侵襲性肺炎球菌感染症	1403	10		
水痘(入院例に限る。)	127	3	1	
先天性風しん症候群				
梅毒	2024	3		
播種性クリプトコックス症	57			
破傷風	25			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	14			
百日咳	1249	13		
風しん	14			
麻しん	125			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	6			

トピックス

<ロタウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう>

感染性胃腸炎の病原体はいくつかありますが、例年3月頃からはロタウイルスの報告が増加する傾向にあります。秋田県健康環境センターで実施している病原体定点観測調査事業においては、1月と3月以降にロタウイルスが検出されています(図)。国内で確認されているヒトに感染するロタウイルスはA群とC群の2種類で、およそ2歳までの乳幼児への感染が大部分を占めます。一方、免疫力の低下した高齢者が感染することもあり、社会福祉施設等から集団感染事例が報告されることもあります。ロタウイルスに感染すると、2~4日の潜伏期間の後、水のような下痢や嘔吐が繰り返し起こります。意識の低下やけいれん等の症状が見られたら、速やかに、近くの医療機関を受診しましょう。

■予防対策

ノロウイルスと同様、次のような点に注意して感染拡大を防ぐように心がけましょう。

1. 手洗いの励行

石けんを泡立てて、手のひら、手の甲、つめの間、指の間、親指の付け根、手首を十分に洗いましょう。

2. 嘔吐物の消毒

嘔吐物等は塩素系漂白剤で消毒して後始末をしましょう。乾くとほこりと一緒にウイルスが舞い上がるので、早期の消毒が重要です。

3. オムツ交換に注意

乳幼児のオムツ交換は、手袋を着用して行うようにし、使用済みのオムツはビニール袋に密閉して捨てるようにしましょう。終わった後の手洗いも忘れずに行ってください。

4. 生活空間を清潔に

手すりやドアノブ等、人の手が触れる箇所をときどき塩素系漂白剤で消毒するようにしましょう。

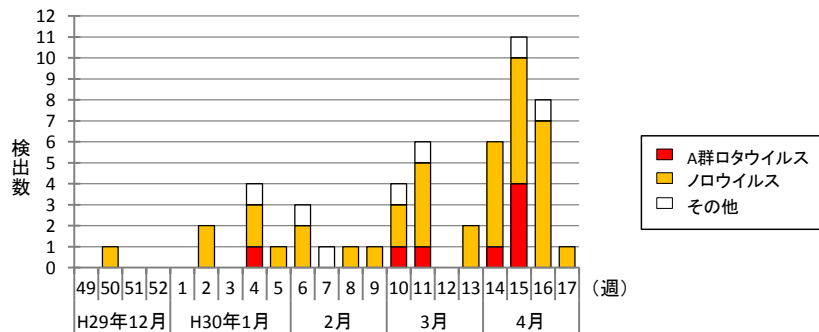


図 病原体定点観測調査事業において県内で検出された胃腸炎ウイルス(H29年2月以降)



2017年/2018年シーズン (2017年第36週 : 9月4日～)
インフルエンザ情報

定点あたり患者数の推移(インフルエンザサーベイランス)

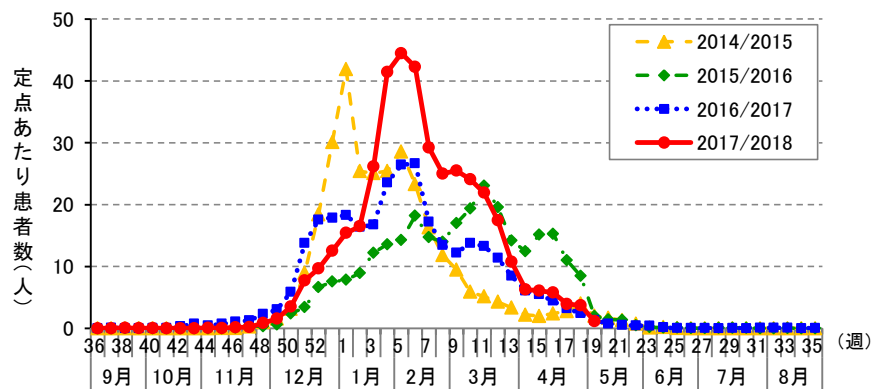


図:秋田県におけるインフルエンザ患者の発生状況

インフルエンザ入院サーベイランス

表:2017/2018シーズン
秋田県および全国におけるインフルエンザによる入院患者報告数

患者数 (人)			
秋田県		全国	
5/7～5/13 (19週)	累計	4/30～5/6 (18週)	累計
0	397	79	20,661

○入院サーベイランスの報告数は、秋田県内8カ所、全国約500カ所の基幹定点医療機関からの報告です。全国の報告数は公表前のため、1週間遅れの数値になります。

社会福祉施設等におけるインフルエンザ集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告はありませんでした。

○今シーズンの報告状況

累計施設数 168: 社会福祉施設 43、保育所 118、病院 7

<参考>

○昨シーズンの報告数

累計施設数122: 社会福祉施設63、保育所・幼稚園46、病院13

※原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

インフルエンザ様疾患集団発生(集団かぜ)の状況

インフルエンザ様疾患集団発生(集団かぜ)が1件報告されました。

区分	学校名	報告日	措置状況	措置学年・学級	措置期間
中学校	大館国際情報学院中学校	5/14	学級閉鎖	1年2組	5/15 ~ 5/16
				2年2組	

○今シーズンの措置状況

累計施設数 472: 休校・休園 20、学年閉鎖 247、学級閉鎖 205

<参考>

○昨シーズンの措置数

累計施設数 300: 休校・休園 18、学年閉鎖 147、学級閉鎖 135

※同一施設で同一週(月曜日～日曜日)に休校、学年閉鎖、学級閉鎖をした場合は、休校>学年閉鎖>学級閉鎖の順位で1とカウントしています。

感染症の集団発生報告

RSウイルスによる集団発生報告が1件ありました。

発生届出日 平成30年5月15日
 受付保健所 大館保健所
 施設名称 元気ひろば保育園
 有症者数 園児28名のうち15名
 把握期間 5月1日から5月15日まで



感染性胃腸炎情報

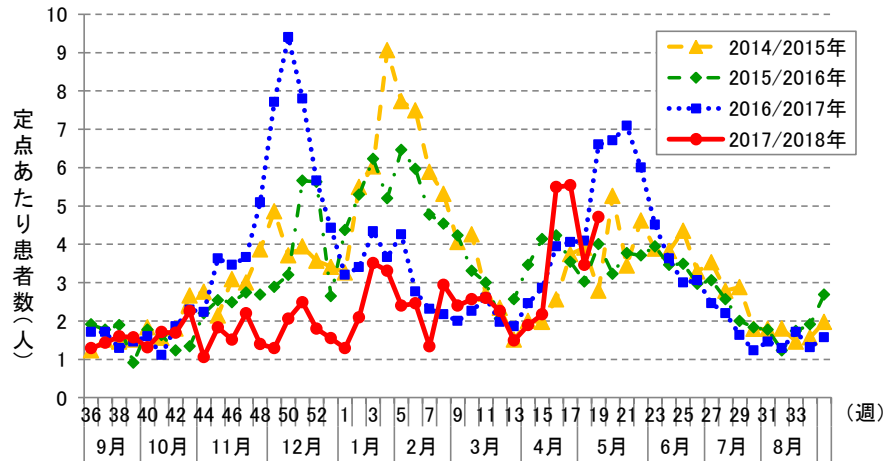


図: 秋田県における感染性胃腸炎の発生状況

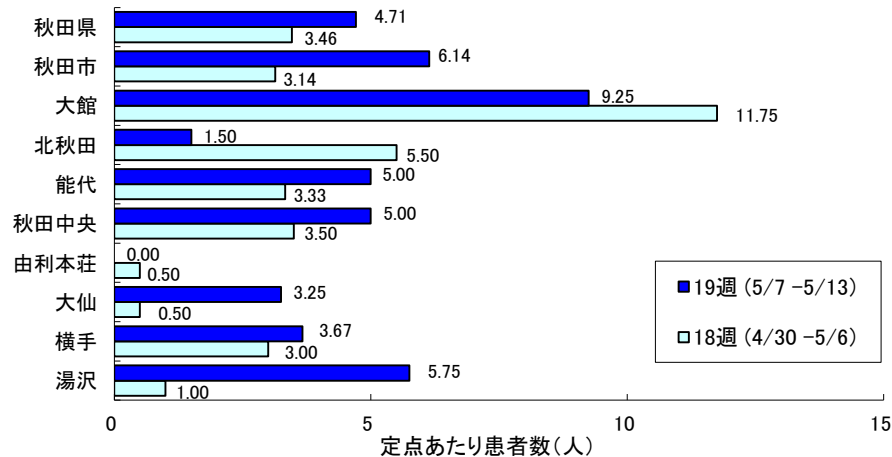


図: 秋田県各保健所における感染性胃腸炎の発生状況

社会福祉施設等における感染性胃腸炎の集団発生について

感染性胃腸炎の集団発生報告が3件ありました。

No. 10

発生届出日 平成30年5月9日
 受付保健所 秋田中央保健所
 施設名称 昭和こども園
 有症者数 園児155名のうち11名
 職員59名のうち1名 計12名
 把握期間 5月2日から5月9日まで
 症状 嘔吐、下痢

No. 11

発生届出日 平成30年5月14日
 受付保健所 大館保健所
 施設名称 大館八幡こども園
 有症者数 園児169名のうち32名
 職員47名のうち1名 計33名
 把握期間 4月23日から5月14日まで
 症状 発熱、嘔吐、下痢
 検査状況 5名のうち5名からノロウイルスを検出

No. 12

発生届出日 平成30年5月14日
 受付保健所 秋田中央保健所
 施設名称 潟上市立出戸こども園
 有症者数 園児161名のうち15名
 職員41名のうち1名 計16名
 把握期間 5月4日から5月14日まで
 症状 嘔吐、下痢、腹痛

★感染性胃腸炎の集団発生状況

平成30年度 12施設 発症者 193名
 <保育所・幼稚園12>

【参考】

平成29年度 42施設 発症者 637名

※原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	4	7	4	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		